

REQUEST # 1356230(3356368J)

革新的な香気回収技術

提案提出期限: 2017 年 11 月 22 日

提案の意思を事前送信する

コンタクト先:

吉川 岳, PhD2@ninesigma.com

提案を提出する

提案者にとっての機会

共同・受託開発、ライセンスング

よくある質問

期間

共同研究開始: 2018 年 6 月

共同研究継続判断: 2018 年 11 月

実用可能性判断: 2019 年 6 月

予算

共同開発のための予算は確保済み (提案内容に応じて応相談)



提案募集概要

ナインシグマ社は兆円規模の大手飲料メーカーを代理して、コーヒー飲料や茶飲料等の飲料の香気を増強するために、**高い品質や回収効率の香気回収技術**を求めている。

蒸留技術や有機溶媒抽出技術等、混合物から所望の物質を抽出する分離工学は古くから研究されており確立した技術であるが、技術アプローチが広いため現在も世界中で様々な分野にて精力的に研究開発されている。

今回、依頼主は香気に関する新しい価値をソフトドリンクに付加すべく異分野にも対象を広げ、世界中から広く募集することとした。

- 回収性能が高く、望ましくは原料の香気をよく再現できること。これまで困難だった新規香気成分の回収技術も歓迎する。
 - 通常の飲用時に抽出する、熱水抽出の2倍以上の回収量であること
- ラボ以上のスケールでテスト可能であること
- 回収可能な成分特徴等が説明可能であること

化学工学分野のプラントプロセスや医療分野の分析技術、化粧品分野の精製技術等、現時点で食品・飲料用途で研究されていなくとも、少しでも食品・飲料分野への適用可能性があれば提案を歓迎する。また、コンセプトレベルの技術提案も歓迎する。

技術に求める要件

求める要件は以下の通り。

- 例えば以下のようなソフトドリンク原料からの香気回収に適用できる見込みであることが望ましいが、現時点でその可能性は問わない。
 - コーヒー豆
 - 茶葉
 - 野菜・果実

対象外のアプローチ

明らかに下記の特徴を有するアプローチは対象外とする。

- 飲料、特にソフトドリンク原料からの香気回収に既に広く利用されている。
- 分析用途のみで、プラント適用のためのスケールアップが見込めない。

想定されるプロジェクトの進め方

提案者は添付の提案用テンプレートに沿って提案書を提出する。

依頼主は、はじめに書面による一次スクリーニングを行う。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定する。選定後、依頼主は、サンプルテストなどを通して、技術の確認を行う。選考の過程で、必要に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約（NDA）を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行う。

その後、提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発を行い、技術の確立を目指す。具体的な協業体制については協議の上決定する。

提案書への記載が推奨される事項

提案書には下記の項目の記載をお願いいたします。

- 提案技術の概要
- 提案技術の原理
- 提案技術の種類
(蒸留、抽出、超臨界抽出、吸着・脱着等)
- 提案技術の独自性・特長
- 開発ステージ
- 現時点での性能
 - 適用可能な対象食品または飲料
 - 飲用時の安全性に関する見解
 - スケールアップの可能性
- 現時点の課題と今後の開発プラン
- 依頼主からサンプルを提供する場合の条件
(処理可能な量や価格、期間、契約条件等)
- 提案技術の知的財産に関する方針
- 研究開発能力を示せる情報
(発表論文や特許等、これまでの実績)
- 組織概要

なお、提案提出には、以下の募集サイトの下部にある“**attachments**”にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください

(募集サイト:

<https://ninesights.ninesigma.com/projects/-/rfp-portlet/rfpViewer/3563>)

提案するにあたって

提案書作成の際にご注意いただきたいこと

本提案募集に対するご提案は、全体で5ページ以内に収まるようお願いいたします（必要に応じて添付資料を追加することは可能です）。また、提案提出の際には、本募集要項にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください。

なお、提案書には、機密情報を含まないようご注意ください。

ご提案をいただきました後、依頼主による選考を経て有望と判断された場合、必要に応じて依頼主との間で秘密保持誓約書を交わしたうえで、技術や協業条件についての詳細を議論いただくよう、お願いいたします。

提案の評価について

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。評価後、有望な提案組織に対しては、依頼主との直接のやり取りに移行いただく旨弊社よりご連絡差し上げたうえで、原則、依頼主と直接、技術詳細および協業の詳細条件について折衝いただくこととなります。

提案内容は以下の評価基準に従い評価されます

- 提案する技術の概要、パフォーマンス
- 目標スペックを実現するための開発計画と実現の根拠
- 経済的実現可能性
- 提案計画の現実性（活動内容、期間、役割、成果）と費用見積り額
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 提案組織の実力と関連実績